

■ 出展企業／企業ブース

- (株)アートシステム
- (株)アイシーエス
- アンデックス(株)
- イトス(株)
- (株)イツ・コーポレーション
- 岩手県立大学
- NECソフトウェア東北(株)
- (株)大塚商会 仙台支店
- (株)クロスキャット 仙台支店
- (株)国際情報
- (株)コンピューターシステムハウス
- (株)システムワン
- (株)ジーアイテック
- (株)シー・エス・イー 仙台支社
- ジャパンメディアシステム(株)
- (株)ステップ
- 中央電子(株)
- (株)ティー・エス・シー
- テクノウイング(株)
- テクノ・マインド(株)
- (株)菱友システムズ
- (株)デンソーウェーブ 東北営業所
- 東北インフォメーション・システムズ(株)
- (株)東北システムズ・サポート
- (株)トレック／データデザイン(株)
- (有)TRON
- (株)ナナオ
- 日本SE(株)
- (株)ネットレンド
- PFU東日本(株)
- (株)BSNアイネット
- (株)ビービーシステム
- (株)日立東日本ソリューションズ
- (株)ビッツ
- 藤カマンダーソフト(株)
- 富士通エフ・アイ・ビー(株)
- (株)PRO&BSC
- (株)文献社
- ライズ・システム(株)
- (株)ラネックス
- ユニバーサル・インフォメーション・サービス(株)
- 日本システム開発(株)／(株)ソフテック

■ IT企業就職合同ガイダンス参加企業

- (株)アイシーエス
- (株)大塚商会 仙台支店
- (株)クエスト
- (株)クロスキャット 仙台支店
- (株)シー・エス・イー
- システムニコル(株) 仙台支所
- テクノ・マインド(株)
- 東北インフォメーション・システムズ(株)
- (株)東北システムズ・サポート
- 東北ユーザック(株)
- (株)日立東日本ソリューションズ
- (株)ビッツ
- (株)ラネックス

産学連携のシーズ（企業ができること・やりたいこと）とニーズ（顧客が求めていること）のすり合わせが必ずしも充分でない状況下で、より多くの学生の取り組みを紹介し、本イベントで議論すれば有効ではないかという意見があった。岩手県立大の方から、「幼稚園を対象とした子育て支援システム」と「商店街イベントと連動した来街者参加型情報システム」の2つのテーマを紹介した。

4.3. 大学説明会

【概要】

大学説明会は、高等学校生徒および進路指導担当教員を対象として、建学の理念、教育・研究内容及び平成20年度選抜概要の周知を行い、本学への関心を高め、本学志望の動機づけを行うことにより、受験生の一層の確保を図ることを目的として取り組んでいる。本年度は、全学のプログラム構成の変更にもとない学部企画について大幅な変更を行った。特に、学生による研究紹介を他学部の学生も含めて参加可能とし、本学の研究内容を周知するためだけでなく、高校生が本学の在学生と直に話す機会を増やすことにより、より一層の関心を高めることをねらっている。

【開催日程】

- ・開催日 平成21年7月5日（日）9：30～15：00（受付開始9：00）

【実施内容】

全学スケジュールを表1に示す。ソフトウェア情報学部の学部独自企画は以下の4つである。

- ・学部説明会（9:30～10:20、10:40～11:30 の2回）
共通講義棟 101、105 講義室で1回につき2教室（共通講義棟 101、105）で学部説明、入試説明、学生による大学生活・研究活動の説明
- ・模擬講義（9:30～10:20、10:40～11:30 の2回）
共通講義棟 308 講義室で入試業務の一環として高校で行っている模擬講義
- ・学部入試相談（13:00～15:00）
ソフトウェア情報学部 A 棟 3F 談話室で入試委員会によるソフトウェア情報学部の入試相談
- ・研究紹介（14:15～16:30）
ソフトウェア情報学部 A 棟及び B 棟 2F 廊下で、学生により 20 講座ごとに主要な研究を展示、研究紹介

2009年岩手県立大学オープンキャンパス

～ソフトウェア情報学部の研究紹介～

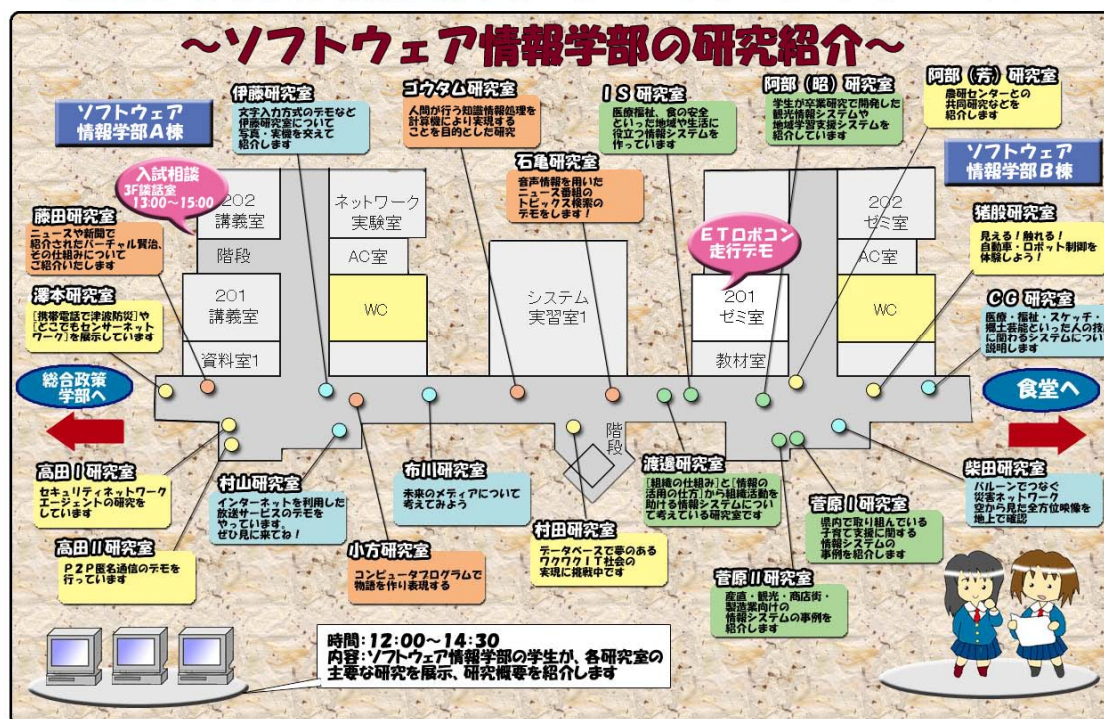


図1 研究紹介の案内図

【参加者状況】

- ・学部説明会 : 268 人
- ・模擬講義 : 155 人
- ・学部入試相談 : 22 人（教師を含む）

【まとめ】

本年度は、昨年度に引き続き学生主体の形態にし、在學生と高校生との交流する機会を増やすことにより、本学への関心を高めることをねらった。通路を用いて研究紹介を行うことにより、学生生活も併せて紹介することができた。今後は、高校生に本学のよさをより体感してもらえるような工夫を行いたい。

4.4. オープンキャンパス

【概要】

オープンキャンパスは、高等学校生徒および本学近隣住民の方々に、ソフトウェア情報学部の教育・研究内容について理解を広め、本学への関心を高めてもらうことを目的としている。特に、大学祭時の集客力を生かし、来場者に本学の理解を深めていただくだけでなく、在學生には、本学の学生としての自覚を持つと共に、教える立場に立つことによる教育的効果もねらっている。

【開催日程】

平成 21 年 10 月 24 日（土）～25 日（日） 大学祭と共同開催

【広報チャンネル】

- ・ポスター（350 枚程度県内外の高校に送付）
- ・ローカルメディア
- ・雑誌掲載
- ・ホームページ（体験学習のオンライン登録有）

【開催内容】

(1) 研究内容発表

ソフトウェア情報学部で行われている研究内容について理解を広めるため、ソフトウェア情報学部 A 棟 2 階の廊下で、講座ごとのポスターや PowerPoint を用いた研究内容紹介を行った。各講座とも学生を配置し、訪問者に対してパネルセッション形式で説明する方法を採用した。また、PBL の成果発表会も同時に行った。

(2) 体験学習

ソフトウェア情報学部における教育について理解を広めるため、事前登録（含むオンライン登録）と当日受付で集まった参加者に対し、体験学習の場を設けた。体験学習内容を表 2 に示す。